

授業で使えるグループワーク素材 I-1

「あなたの大切なもの」(50分)

対象/中学生・高校生

1. プログラムの趣旨

防災教育では、災害から「いのち」を守ることを学ぶ。ここでは、「いのち」について改めて見つめ直し、「いのち」を未来につなぐことを考える機会とする。

2. ねらい

日常生活の中で何気なく過ごしていると、大切なものを考えることがなくなり、いざという時、自分を見失い混乱することがある。常に、災害時のことを頭の中に入れておき、自らのいのちと家族、地域住民のいのちを守るためにも、自分が今できることを考える。

3. 展開

段階	学習内容	教師の支援・指導上の留意点
導入  (8分)	6人のグループ作り。 ・机を寄せてグループ作り。  ①「二者択一」について話し合う。	プリントを配付。  ・相手の意見を否定しないことを伝える。 ・違う意見を互いに受け容れるようになる。
展開  (37分)	②「あなたの大切なもの」について個人で考える。 ・プリントに記入しながら考えをまとめる。 ③グループの中で互いの意見を交換し、分かち合う。 ・グループの話聞きながら、意見をプリントに記入し意見交換し共有する。 ・意見や感想を述べ合う。 ④グループ内の意見交換のあと、更に自分の考えを整理する。 ・想像力や思いやりや生活力等、生きる上での必要なことを、他者の意見を参考にしながら、何が大切かを考える。 ⑤地震の後の避難所という具体的な場面を提示し、更に具体的に考えを深める。 ・相手の意見を聞き、自分の考えを整理させる。 ⑥グループ内で話し合う。 ・互いの話を聞き、共感し違いに気づき、考えを深めるようにする。	・机間指導で生徒の様子を確認し、今思っていることを素直に表現するよう助言する。  ・相手の意見を聞き、自分の考えを整理させる。  ・具体的なことから心構えなど、形のないものを含めてのことであることを助言する。  ・意見や感想を述べ合う。相手の意見を聞き、自分の考えを整理させる。
まとめ  (5分)	本時のふりかえり。 ⑦今日学んだことをプリントに記入する。	・ふりかえらせ、考え学んだことをまとめさせる。

年 組 番 名前

## 「あなたの大切なもの」

①下記の二者択一についてどちらが大切だと思うか、自分で選択したものに○を付けましょう。そのあとで、グループで話し合ってみましょう。（8分）

サッカー か 野球                  都会 か 田舎                  コーヒー か お茶  
 犬 か 猫                  テレビ か ラジオ                  山 か 海  
 メール か 電話                  家庭 か 仕事                  夏 か 冬  
 社長 か 副社長                  男 か 女                  ビデオ か 映画  
 優しさ か 厳しさ                  お金 か 夢

②あなたの大切なものは何ですか？ 次の中から大切なものに上から5番目まで順位を付け、理由を書きましょう。（自分の意見）（5分）

順位	大切なもの	理由
	夢	
	お金	
	家族	
	趣味	
	勉強・仕事	
	命・健康	
	携帯	
	友人	

③グループの中で、大切なものの順位と理由を話し合しましょう。下の表には他の人の順位を聞いて番号を書きましょう。（グループの意見）（12分）

自分の 順位	大切な もの							あとで思 った順位
	夢							
	お金							
	家族							
	趣味							
	勉強・仕事							
	命・健康							
	携帯							
	友人							

メモ：（理由を聞いておもしろかったもの、ためになったもの、意外なものなど）

④グループ内で話を聞いて、自分の考えを整理し、「あとで思った順位」部分に順位を書き入れましょう。（5分）

⑤大地震があり、今あなたは避難所にいます。あなたの大切なものを守るために、何が必要でしょうか。（5分）

地震発生 1 か月前

地震当日

⑥⑤についてグループ内で話し合ってみましょう。（10分）

⑦この時間を通して、自分で考えたこと、感じたことをまとめましょう。（5分）